



Blackberry 用 Avaya one-X[®] Mobile の使用方法 (非タッチスクリーンモデル)

リリース 6.1
バージョン 1.2
2011 年 10 月

注意事項

本ヘルプに記載する情報を作成時点で完全かつ正確なものにするために十分な注意を払っておりますが、Avaya はいかなる誤りに対しても責任を一切負いません。Avaya は個人や団体に対し、事前の許可なく本ドキュメントに記されている情報を変更・修正する権利を保有しています。

本ドキュメントにおける免責事項

“ドキュメント”とは、Avaya が一般に製品のユーザーに対して提供する製品情報、操作方法、性能規格などの情報を含むもので、Avaya はさまざまな媒体で発行しています。ドキュメントには広告資料は含まれません。Avaya はドキュメントの初版に対するいかなる変更、追加、削除に対して、それらが Avaya により実行されたものでない限り、責任を持ちません。エンドユーザーにより行われた本ドキュメントの修正、追加、削除したことによって生じる、またはそれに関連するいかなる申し立て、訴訟、請求、判決に対しても、Avaya、Avaya 代理人、従業員を免責することに、エンドユーザーは同意するものとします。

リンクに関する免責事項

Avaya は、サイト内および Avaya が提供しているドキュメントにおいて参照されているリンク先のウェブサイトのコンテンツや信頼性について一切責任を負いません。Avaya は、これらのサイトに記されている情報、記述、内容に関して責任を負いません。また、そこで説明・提供されている製品、サービス、情報を必ずしも是認するものでもありません。Avaya は、これらのリンクが常に機能することは保証していません。当社はリンク先ページの可用性を管理することはできません。

保証

Avaya は、そのハードウェアおよびソフトウェア（“本製品”）に対して限定保証を提供します。限定保証の条件については、売買契約書を参照してください。また、Avaya の標準保証規約、およびこの製品の保証期間中に利用可能なサポート情報は、Avaya サポートウェブサイト (<http://support.avaya.com>) に掲載されています。米国およびカナダ以外の Avaya 認定再販業者から本製品をご購入された場合は、保証の提供元は Avaya ではなく、この Avaya 再販業者となることに注意してください。

ライセンス

ウェブサイト ([HTTP://SUPPORT.AVAYA.COM/LICENSEINFO/](http://support.avaya.com/licenseinfo/)) に掲載されている AVAYA のライセンス条件は、AVAYA または AVAYA 認定再販業者の商業条件のもと、AVAYA INC.、AVAYA 関連会社、または AVAYA 再販業者（該当する場合）から購入した AVAYA ソフトウェアをダウンロード、使用、インストールしたあらゆる人物に適用されます。AVAYA、AVAYA 関連会社、または AVAYA 認定再販業者以外からソフトウェアを入手した場合、他の書面による AVAYA との同意がない限り、AVAYA はこのライセンスを拡張しません。また AVAYA は、ライセンスなしにソフトウェアを使用・販売する人物に対して法的措置を取る権利を保有します。本ソフトウェアのインストール、ダウンロード、使用、または他の人物に対してこれらの行動を承認することで、あなた、ならびにあながた代理となって本ソフトウェアをインストール、ダウンロード、使用している団体（以下“あなた”）と“エンドユーザー”というは、これらの条件に従い、あなたと AVAYA INC. または該当する AVAYA 関連会社（“AVAYA”）との間で法的拘束力を持つ契約が締結されることに同意していただくものとします。

Avaya はエンドユーザーに対して、下記に記載する種類のライセンスの適用範囲内においてライセンスを 1 件供与します。ライセンスの適用数およびそれらのライセンスが供与される容量の単位は 1 とします。ただし、それ以外のライセンス数または容量の単位がドキュメントまたはエンドユーザーに提供されるその他の資料に記載されている場合は、その限りではありません。「専用プロセッサ」とは、スタンドアロン型コンピュータ機器 1 台を指します。「サーバー」と

は、複数のユーザーがアクセスするソフトウェアアプリケーションをホストする専用プロセッサです。「ソフトウェア」とは、スタンドアロン製品またはハードウェアにブレインストールされている製品として、Avaya が使用を許諾してエンドユーザーが利用する、オブジェクトコードのコンピュータプログラムのことです。「ハードウェア」とは、標準的なハードウェア製品を指し、Avaya から販売され、エンドユーザーが最終利用者となる製品です。

ライセンスタイプ

指定ユーザーライセンス（NU）。エンドユーザーは、(i) 許可された特定ユーザー（以下に定義）1 人につき、1 台の指定プロセッサまたはサーバーにソフトウェアをインストールして使用すること、あるいは、(ii) 許可された複数の特定ユーザーのみがソフトウェアにアクセスして使用する限り、1 台のサーバーにソフトウェアをインストールして使用することができます。“指定ユーザー”とは、Avaya がソフトウェアへのアクセスおよび使用を明示的に許可したユーザーまたはデバイスです。Avaya の裁量により“指定ユーザー”を、名前、会社の部門（ウェブマスターやヘルプデスクなど）、氏名または企業の部門名が記された E メールまたはボイスメールアカウント、製品が利用する管理データベースのディレクトリエントリ（単一のユーザーを製品へのアクセスを許可）ごとに、制限なく指定されることがあります。

シュリンクラップライセンス（SR）。カスタマーは、ソフトウェアに付属する、または適用される「シュリンクラップ」または「クリックスルー」ライセンス（以下「シュリンクラップライセンス」）といった使用許諾契約の契約条件に従い、ソフトウェアをインストールして使用することができます。（詳細情報については「サードパーティ コンポーネント」のセクションを参照してください。）

著作権

他に明示的に記されていない限り、Avaya が提供しているサイトのコンテンツ、ドキュメント、ソフトウェア、ハードウェアを使用することはできません。Avaya が提供している当サイトのコンテンツ、ドキュメント、製品（コンテンツの選択、配置、デザインを含む）の所有権は Avaya またはそのライセンス供与者が保有しており、著作権法や他の知的財産権法（データベース保護に関する独自の権利を含む）によって保護されています。Avaya が明示的に許可した場合を除き、コンテンツ全体またはその一部（コードやソフトウェアを含む）も、その手法を問わず、修正、模写、複製、再版、アップロード、投稿、転送、配布することはできません。Avaya の書面による明確な同意なしにこれらを複製、転送、配布、保存、使用することは、適用法のもとで刑事上および民事上の犯罪になる場合があります。

サードパーティのコンポーネント

本製品に含まれる特定のソフトウェアプログラムまたはその一部は、サードパーティとの同意書の下に提供されたソフトウェア（以下“サードパーティコンポーネント”）というを含む場合があります。この同意書には本製品の一部の使用に関する権利を拡大または制限する条件（“サードパーティ条件”）が含まれています。配布された Linux OS ソースコード（Linux OS ソースコードを配布した製品）に関する情報について、またサードパーティ コンポーネントの著作権所有者や適用されるサードパーティ条項を特定するには、Avaya のサポート Web サイト (<http://support.avaya.com/Copyright>) をご覧ください。

オープンソースライセンスのテキストファイル `OpenSourceLicense.txt` は、Avaya one-X® Client Enablement Services 次のサーバーのフォルダに格納されています: /`Licenses/OpenSourceLicense.txt`

不正利用を防止するために

“不正利用”とは、未承認の人物（例：会社の従業員、エージェント、請負業者、会社を代表して勤務している者以外の何者か）がお客様の通信システムを不正に利用することをいいます。お客様のシステムに関連した不正利用のリスクがあるということ、さらに不正利用が行われた場合、お客様の通信サービスに対して相当額の追加請求が生じる結果になりますのでご注意ください。

Avaya Toll Fraud Intervention (Avaya 不正利用防止ライン)

不正利用の被害にあっている疑いがあり、技術的な支援またはサポートが必要な場合、米国およびカナダ在住のお客様は **Technical Service Center Toll Fraud Intervention Hotline (Tel: +1-800-643-2353)** へお電話でご連絡ください。その他の地域のお客様は、Avaya サポートの Web サイト (<http://support.avaya.com>) でお客様の地域のテクニカルサービスライン連絡先をご覧ください。Avaya 製品のセキュリティ上に脆弱性があると思われた場合は、Avaya まで電子メール (securityalerts@avaya.com) でご連絡ください。

商標

AAvaya、Avaya のロゴ、Avaya one-X® Portal Avaya one-X® Client Enablement Services、Communication Manager、Application Enablement Services、Modular Messaging、および Conferencing は米国およびその他の地域における Avaya Inc. の登録商標または商標です。

Avaya 以外の商標は、それぞれの所有者の財産です。“Linux”は Linus Torvalds の登録商標です。

ドキュメントのダウンロード

ドキュメントの最新版に関しては、Avaya サポートウェブサイト (<http://support.avaya.com>) を参照してください。

Avaya サポートの連絡先

Avaya はお客様がお困りの点をお知らせいただくため、または製品に関するお問い合わせにご利用いただける電話番号を用意しております。米国のサポート電話番号は、+1-800-242-2121 です。その他の地域のお客様は、Avaya の Web サイト (<http://support.avaya.com>) でお客様の地域のテクニカルサービスライン連絡先をご覧ください。

目次

章 1: はじめに	9
Avaya one-X® Mobile 概要	9
Avaya one-X® Mobile の重要な特徴	9
スピーチアクセスの使用	11
章 2: Avaya one-X Mobile の設定	13
Avaya one-X® Mobile 用のアカウント設定ワークシート	13
Avaya one-X Mobile へのアクセス要求	13
Avaya one-X® Mobile のダウンロード	14
SMS/E-mail 経由での Avaya one-X® Mobile のインストール	14
Desktop Manager Avaya one-X® Mobile 経由でのインストール	15
BES アプリケーションでは、ポリシー設定を許可、制御します。	16
Avaya one-X® Mobile へのログイン	17
アカウントの設定	18
ログイン問題のレポート	19
[エンドユーザー使用許諾契約] 画面フィールド説明	19
[Avaya one-X Mobile] 画面アイコンの説明	20
章 3: コールバック機能の使用	23
コールバック機能の概要	23
ダイヤルパッドを使用して電話をかける	24
メッセージから電話をかける	24
履歴から電話をかける	25
連絡先から電話をかける	26
会社ディレクトリから電話をかける	26
緊急電話番号	27
章 4: メッセージの管理	29
メッセージ機能の概要	29
ボイス メッセージの再生	30
ボイスメッセージの削除	31
メッセージを既読または未読としてマーク	31
連絡先リストに新規ボイスメール連絡先を保存	32
メッセージからの電話番号を既存の連絡先に追加	32
ボイスメールの連絡先を VIP としてマークする	33
ボイスメールの連絡先をお気に入りとしてマークする	34
すべての通話をボイスメールに転送	34
アイコン	35
章 5: 履歴の管理	37
履歴機能の概要	37
履歴の表示	37
通話エントリの削除	38
すべての通話履歴の削除	38
履歴から新しい連絡先を連絡先リストに保存	39
履歴から詳細を既存の連絡先へ更新	39
アイコン	40
章 6: 連絡先の管理	41

連絡先機能の概要.....	41
連絡先の表示.....	41
お気に入りリストの表示.....	42
VIP リストの表示.....	42
連絡先リストの検索.....	42
連絡先の追加.....	43
連絡先の削除.....	43
連絡先の編集.....	44
テキストメッセージを連絡先に送信.....	44
既存の連絡先に電話番号を追加.....	45
ブロック設定の変更.....	46
章 7: 会社ディレクトリの管理.....	47
会社ディレクト機能の概要.....	47
会社ディレクトリの検索.....	47
会社ディレクトリの連絡先を VIP としてマークする.....	48
会社ディレクトリの連絡先をお気に入りとしてマークする.....	48
会社ディレクトリ連絡先を連絡先リストに保存.....	49
章 8: 着信先電話の管理.....	51
着信先電話機能の使用.....	51
着信先電話機能の概要.....	51
着信先電話の追加.....	52
着信先電話の変更.....	52
着信先電話の削除.....	53
着信先電話機能を使用した着信通話の管理.....	53
通話を転送する電話を選択.....	53
携帯デバイスで勤務先の番号への通話に応答.....	54
章 9: 状態の管理.....	55
状態の確認.....	55
状態の変更.....	55
章 10: ステータス管理のメッセージ.....	57
新規ステータスメッセージの追加.....	57
ステータスメッセージの編集と保存.....	57
ステータスメッセージの選択.....	58
ステータスメッセージの削除.....	58
章 11: 重要な情報の表示.....	61
緊急電話番号の表示.....	61
バージョン情報の表示.....	61
アカウント情報の表示.....	62
章 12: Avaya one-X Mobile 設定の管理.....	63
Avaya one-X® Mobile 設定の変更.....	63
規定のタブ設定の変更.....	63
会社ボイスメール設定の変更.....	64
メッセージ通知設定の変更.....	64
発信設定の変更.....	65
通話設定の変更.....	66
応答設定を変更する.....	66

規定のコールバック統合設定を変更する.....	67
アカウント情報の変更.....	67
高度機能の管理.....	68
デバイスのアイドル時間を設定する.....	68
診断ログの送信.....	69
付録 A : 異なるユーザーとしてログイン.....	71
付録 B : BlackBerry を知る.....	73
索引.....	75

章 1: はじめに

Avaya one-X® Mobile 概要

Avaya one-X® Client Enablement Services はデスクトップおよびモバイルハンドセットをひとつのツールとしてユニファイドコミュニケーション (UC) を実現させる初の次世代アプリケーションです。Client Enablement Services では、Telephony、Messaging、Mobility、Conferencing および Presence Services を含む複数の Avaya UC 機能にアクセスできます。Client Enablement Services を使用すれば、複数のアプリケーションを使わずに、Avaya Aura® Communication Manager、Avaya Aura® Presence Services、Avaya Modular Messaging / Avaya Aura® Messaging、および Avaya Aura® Conferencing から提供される機能を使用することができます。

Avaya one-X® Mobile を使用して会社の電話システムにアクセスできるようモバイルデバイスを有効にします。Avaya one-X® Mobile を使用することで、オフィスの電話番号を使用して、通話の送受信、ボイスメールメッセージの確認、会社ディレクトリの検索、場所に関わらず選択した通話のブロックなどが可能となります。

Avaya one-X® Mobile の重要な特徴

スピーチアクセス

Avaya one-X® Mobile アプリケーションのスピーチアクセス機能を使用して one-X Speech サーバーで事前定義された番号にダイヤルします。

メッセージ

ステータスメッセージの追加、編集、削除、選択には、Avaya one-X® Mobile アプリケーションのメッセージ機能を使用します。

着信先電話とブロック

Avaya one-X® Mobile アプリケーションの着信先電話機能を使用して、着信通話を受け取った時に鳴る電話番号を選択します。

ブロック機能では、通話のブロック、VIP コールのみの許可、またはすべての着信通話の許可を設定できます。

状態

Avaya one-X® Mobile アプリケーションの状態機能を使って、プレゼンスステータスを設定します。

履歴

Avaya one-X® Mobile アプリケーションの履歴機能を使用して、着信、発信、不在着信の一覧を表示します。

連絡先および会社ディレクトリ

Avaya one-X® Mobile アプリケーションの連絡先を使用して、会社ディレクトリの連絡先を検索します。会社の連絡先情報をローカルの連絡先リストに追加することもできます。

コールバック

Avaya one-X® Mobile アプリケーションのコールバック機能を使うと Avaya one-X® Mobile アプリケーションからオフィスの電話システムを介してどんな電話にも通話を転送できます。オフィスの電話システムを構成して、携帯電話、自宅、ホテルの客室などの電話番号に電話をかけ、かけたい番号に発信できるよう設定できます。通話に出た後に、オフィス電話システムは応答する番号に通話を発信します。相手側が電話に出た後に、オフィス電話システムは相手側との通話を接続します。Avaya one-X® Mobile コールバック機能には、次の利点があります。

- 2 者間コールバック機能は改善された信頼性を提供します。
- オフィス電話番号は、電話をかけるデバイスに関係なく発信者 ID になります。携帯電話、自宅の電話、ホテル、または会議室の電話など、あらゆるデバイスを使用して電話をかけることができます。
- アプリケーションは、履歴画面ですべての通話を表示します。
- あらゆる電話機を使用でき、かつオフィスの電話システムからかける通話の特別レートプランを利用できるという利点があります。

メッセージ

Avaya one-X® Mobile アプリケーションのメッセージ機能で、ボイスメールメッセージを再生または削除することができます。発信者の電話番号を保存し、連絡先リストで VIP またはお気に入りとして設定できます。

VIP

会社ディレクトリからの主な連絡先を VIP として設定できます。VIP 機能とブロック機能を組み合わせると、VIP の着信のみを許可することができます。

お気に入り

頻繁に使用する連絡先など、会社ディレクトリの主な連絡先をお気に入りとして設定できます。これで、頻繁に発信する連絡先を簡単に検索できるようになります。

デバイスの紛失／盗難

Avaya one-X® Client Enablement Services サーバーは、ダウンロードされたボイスメールなど、Avaya one-X® Mobile アプリケーションにローカルに保存されたすべてのデータを削除、アカウント情報をクリア、Avaya one-X® Mobile にアクセスするために再ログインを強制す

るよう通知します。すると、管理者がアカウントを有効化するまで、どの携帯電話でも **Avaya one-X® Mobile** は使用できなくなります。

詳細情報については、*Administering Avaya one-X Client Enablement Services Guide* をご覧ください。

スピーチアクセスの使用

前提条件

管理者は管理者ウェブサイトですピーチアクセス番号を設定する必要があります。詳細については、管理者に問い合わせるか、<http://www.avaya.com/support> をご覧ください。

このタスクについて

Avaya one-X Speech で、事前定義された番号で one-X Speech サーバーにダイヤルできます。



注

この機能は管理者がスピーチアクセスをアカウントで有効にした際のみ使用できます。

手順

デバイスの **Avaya one-X® Mobile** 画面で [スピーチアクセス] をタップします。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。

呼出中 <番号>

電話に応答すると相手に発信します。

はじめに

章 2: Avaya one-X Mobile の設定

Avaya one-X[®] Mobile 用のアカウント設定ワークシート

Avaya one-X[®] Mobile のアカウントを設定する前に、次の情報を用意しておく必要があります。

項目	値
モバイルのビルドがアップデートされる HTTP サーバーの URL	
ネットワークのユーザー名とパスワード	
(オプション) オフィス電話の一意の ID。これは、オフィス電話の画面に表示されます。共有の内線用のみ必要となります。	
会社のボイスメール システムのパスワード。これは、会社ボイスメールシステムが AvayaModular Messaging または Avaya Aura [®] Messaging を使用する場合にのみ必要です。	
Avaya one-X [®] Mobile で使用する携帯デバイスの電話番号	
携帯電話製造業者	
携帯電話の機種	
Avaya one-X [®] Client Enablement Services サーバーの認証は信頼された機関による署名が必要です。サーバーの認証が信頼された機関による署名がない場合は、システムにより 【信頼されていないサーバーの認証】 のエラーメッセージが表示されます。	

Avaya one-X Mobile へのアクセス要求

前提条件

- 携帯電話サービスにデータサービスが設定されているか確認してください。
- データサービス使用プランをよく理解しましょう。

- また旅行時には、データダウンロードに対して他の通信事業者によって請求されるデータローミング料金についても理解しておいてください。
- 予想しないデータ料金を支払うことがないように、データサービスプランが無制限のデータ使用が固定料金で提供されていることを確認してください。

このタスクについて

Avaya one-X® Mobile アプリケーションは、モバイルデバイスにおいて情報を送受信するためのキャリアのデータチャネルを使用します。

手順

Avaya one-X® Mobile へのアクセスをリクエストするには、システム管理者にお問い合わせください。

Avaya one-X® Mobile のダウンロード

前提条件

ラップトップ/デスクトップには Avaya one-X® Communicator をインストールする必要があります。Avaya one-X® Communicator がインストールされていない場合、管理者に連絡して、アプリケーションをダウンロードできる URL を取得してください。

手順

1. Avaya one-X® Communicator にログインする
2. SMS の送信機能を使用して、アプリケーションをモバイルデバイスにダウンロードできる URL を送信します。
詳細情報については、*Using Avaya one-X Communicator* を参照してください。

SMS/E-mail 経由での Avaya one-X® Mobile のインストール

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile アプリケーションをモバイルデバイスにインストールします。

手順

1. アプリケーションをダウンロードする場所のリンクが含まれる **SMS** またはメールを開きます。
 2. **SMS** またはメールのリンクを選択します。
 3. ダウンロードページから、モバイルデバイスに該当するアプリケーションの適切なバージョンを選択します。
システムは、ダウンロードの確認メッセージを表示します。
 4. **[はい]** を選択します。
 5. ダウンロードが完了したら、**[OK]** を選択します。
 6. 携帯デバイスでウェブブラウザを開きます。
-

Desktop Manager Avaya one-X® Mobile 経由でのインストール

このタスクについて

この手順に従って、モバイルデバイスに Avaya one-X® Mobile アプリケーションを Desktop Manager ソフトウェア経由でインストールします。

手順

1. BlackBerry Desktop Manager ソフトウェアを <http://us.blackberry.com/apps-software/desktop> からダウンロードしてインストール
2. 管理者から提供されたファイルを解凍して、ファイルをフォルダに展開します。
3. BlackBerry デバイスを USB ケーブルでデスクトップに接続します。
4. BlackBerry Desktop Manager ソフトウェアを起動して、認証手順に従います。
5. **アプリケーション ローダー**を選択します。
6. デバイスのアプリケーションを更新、追加、削除します。
7. **アプリケーションの追加/削除**のセクションで、**[開始]** をクリックします。
8. **[参照]** をクリックして、圧縮ファイルを展開したフォルダを参照します。
9. **.ALX** ファイルを選択します。
10. **oneX** アプリケーションにチェックマークが入っていることを確認して、**[次へ]** を選択します。

11. [概要] 画面で、**oneX** アプリケーションが一覧に表示されていることを確認します。
12. **[終了]** をクリックします。
13. BlackBerry デバイスで、**ダウンロードフォルダ**から、**Avaya one-X® Mobile** アプリケーションを起動します。

BES アプリケーションでは、ポリシー設定を許可、制御します。

BlackBerry に Avaya one-X® Mobile アプリケーションをインストールしたら、BlackBerry デバイスのコントロールサービスの許可を設定する必要があります。この許可は、ユーザーまたは BES 管理者のみが選択できます。

許可のカテゴリーには3つあります。

- 接続：BlackBerry がどのように外部と通信するかを決定する許可です。USB、Bluetooth、Wi-fi の許可はすべてこのカテゴリーに入ります。
- インタラクション：Avaya one-X® Mobile のスマートフォン内部へのアクセスを許可します。メディア、記録、セキュリティタイマーリセットなどが、このカテゴリーに入ります。
- ユーザーデータ：これには、メール、SMS、連絡先、カレンダーおよび BlackBerry デバイスなどへのアクセスが含まれます。

これら3つのうちのひとつに許可を設定できます。許可の値は次のとおりです (制限の高い順)：

- ApplicationPermissions.VALUE_ALLOW
- ApplicationPermissions.VALUE_PROMPT
- ApplicationPermissions.VALUE_DENY

BlackBerry デバイスを実行するために必要な許可の一覧です。

許可	説明
PERMISSION_DEVICE_SETTINGS	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、デバイスの構成およびユーザー設定を変更します。
PERMISSION_CROSS_APPLICATION_COMMUNICATION	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、デバイスの他のアプリケーションとデータとメッセージを共有します。
PERMISSION_IDLE_TIMER	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、セキュリティタイマーをリセットしま

許可	説明
	す。これにより、デバイスのロックを防止します。
PERMISSION_INPUT_SIMULATION	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、イベントをシステムに注入します。
PERMISSION_INTERNET	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、外部接続を用いてデータを送受信します。
PERMISSION_ORGANIZER_DATA	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使って、PIM API にアクセスします。また、連絡先、タスク、イベントなどの個人情報管理にアクセスします。
PERMISSION_PHONE	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、通話の発信、受信、および電話のログと電話のデータにアクセスします。
PERMISSION_SECURITY_DATA	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使ってデバイスキーストアと関連 API にアクセスします。
PERMISSION_SERVER_NETWORK	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して、BlackBerry MDS Services を使用した企業ネットワークを経由し、接続するデータの送受信を許可します。
PERMISSION_WIFI	Avaya one-X® Mobile はこの許可を使用して Wi-Fi リンク、Wifi ネットワークを経由したデータの送受信、および Wi-Fi ネットワークに関する情報へのアクセスを許可します。

Avaya one-X® Mobile へのログイン

前提条件

- Web ブラウザの開き方、Web ページをナビゲーションする等、携帯デバイスの基本操作を事前に理解しておいてください。
- デバイスに Avaya one-X® Mobile バージョン6.1 をダウンロードしてインストールしておく必要があります。詳しくは、[Avaya one-X Mobile のダウンロード \(14 ページ\)](#)を参照してください。

このタスクについて

携帯デバイスで Avaya one-X® Mobile アプリケーションを最初に開いた時に、この手順にしたがってアカウントを設定し、コーポレートサーバーにログインします。

ユーザー構成は Avaya one-X® Client Enablement Services 管理アプリケーションからしか行えません。その後 Avaya one-X® Mobile アプリケーションを使用して、モバイルアカウントを設定できます。

手順

1. [すべて] のフォルダより、**Avaya one-X Mobile** を選択します。
2. アプリケーションコントロールの権限を承認します。
3. [エンドユーザー使用許諾契約書] 画面で **[承認]** を選択します。
4. Avaya one-X® Mobile のログイン画面で以下の情報を入力します。
 - ユーザー名
 - パスワード
 - サーバー
 - ポート
 - セキュア接続



注

[セキュア接続] のチェックボックスは、ハンドセットサーバーの設定によって状態が異なります。詳細については管理者にお問合せください。

5. [ログイン] を選択します。



注

アプリケーションには、ログインが正常に完了したことを示すメッセージが表示され、[モバイルアカウント設定] 画面が表示されます。アプリケーションでは [モバイルアカウント設定] 画面が最初にアプリケーションにログインした時のみ表示されます。

ログインが正常に行われなかった場合、問題ボタンをタップして問題を報告、エラーログをサーバーに送信してください。詳しくは、[ログイン問題のレポート](#) (19 ページ)を参照してください。

アカウントの設定

手順

1. [モバイルアカウント設定] 画面で、以下の項目を入力します。
 - 携帯番号
 - 携帯ラベル

- SMS アドレス



注

完全な SMS アドレスを入力します。 例: xxx@abc.com.



注

[モバイルアカウント設定] 画面の詳細を変更するには、こちらを参照してください：[着信先電話の変更](#) (52 ページ)

2. [保存] を選択します。

デフォルト画面が表示されます。

デフォルト画面は変更できます。 詳しくは、[規定のタブ設定の変更](#) (63 ページ) を参照してください。

ログイン問題のレポート

前提条件

メールアカウントを設定しない場合、アプリケーションからエラーをレポートできません。

このタスクについて

この手順を使用して、ログインの問題の報告、およびエラーログをサーバーに送信します。

手順

ログインに失敗しましたダイアログボックスで、[ログファイルの送信] を選択します。

メールのメッセージウィンドウが開きます。 アプリケーションは、mobilesupport.avaya.com にアドレスを事前入力します。





[エンドユーザー使用許諾契約] 画面フィールド説明

システムで初めてアプリケーションを立ち上げた際に、また使用許諾契約に同意するまで [エンドユーザー使用許諾契約] が表示されます。

フィールドのタイプ	フィールド名	説明
ボタン	受理	契約書の条件に同意したことを記録し、ログイン処理を続行します。
ボタン	拒否	アプリケーションを終了します。

[Avaya one-X Mobile] 画面アイコンの説明

次の表では、ユーザーインターフェースの要素を説明します。

アイコン	名前	説明
	ダイヤルパッド	[ダイヤルパッド] 画面を表示します。 [ダイヤルパッド] 画面には、番号をダイヤルできるダイヤルパッドが表示されます。
	ホーム	Avaya one-X® Mobile 画面が表示されます。 Avaya one-X® Mobile 画面では、現在のユーザー設定、最終更新日時、アプリケーションのステータスが表示されます。
	履歴	[履歴] 画面が表示されます。 [履歴] 画面には、不在着信、発信、着信通話と日付が表示されます。
	連絡先	[連絡先] 画面が表示されます。 [連絡先] 画面には、ローカルの連絡先、会社ディレクトリの連絡先、VIP、お気に入りの一覧を表示するフィルタがあります。
	メッセージ	[メッセージ] 画面を表示します。アイコンには、新規ボイスメールメッセージの数が表示されます。

アイコン	名前	説明
		[メッセージ] 画面には、ボイスメールメッセージの一覧が表示されます。

章 3: コールバック機能の使用

コールバック機能の概要

Avaya one-X® Mobile アプリケーションを使用して、携帯デバイスから電話をかける際に、アプリケーションは携帯キャリア経由で電話をかける代わりに Avaya one-X® Mobile コールバック機能を使用します。コールバック機能は、使用する電話機と通話先電話番号とのブリッジとして、オフィスの電話システムを使用します。

コールバック通話をかけるためにモバイルデバイスを使用することもできますが、着信先電話に定義された電話番号も使用することができます。

注

デフォルト設定では、Avaya one-X® Mobile アプリケーションは携帯デバイスからのすべての通話に対し、**[すべてのコールで one-X Mobile を使用する]** 設定を有効に設定しています。番号が Avaya Aura® Communication Manager でダイヤル可能な形式でない場合、発信は正しく完了されません。この設定を変更する場合は、[発信設定の変更](#) (65 ページ) を参照してください。

コールバック機能を使って、Avaya one-X® Mobile アプリケーションの次の画面から電話をかけることができます。

- ダイヤルパッド
- メッセージ
- 履歴
- 連絡先にはマイ コンタクト、会社ディレクトリ、VIP、お気に入りが含まれます。

注

コールバック番号への発信継続中に他の通話を発信することはできません。コールバック番号への発信を試みた後、1分後にコールバックはタイムアウトとなります。

関連トピック:

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴](#) (9 ページ)

[ダイヤルパッドを使用して電話をかける](#) (24 ページ)

[メッセージから電話をかける](#) (24 ページ)

[履歴から電話をかける](#) (25 ページ)

[連絡先から電話をかける](#) (26 ページ)

[会社ディレクトリから電話をかける](#) (26 ページ)

ダイヤルパッドを使用して電話をかける

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile の [ダイヤルパッド] 画面からかけたい番号にダイヤルして通話します。これは、履歴、連絡先、会社ディレクトリ、またはメッセージ等の特定の画面から電話をかける番号につなげることは異なります。 [ダイヤルパッド] 画面から電話をかける場合は、履歴、連絡先、会社ディレクトリ、またはメッセージに登録されていない電話番号でコールバック機能を使用できます。この処理はオフィス電話システムから通話が転送されます。

通話する際に使用する形式についての詳細は、管理者にお問合せください。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ダイヤルパッド] を選択します。
2. 名前または数字フィールドを選択し、発信する電話番号をダイヤルします。



注

英数字も入力できます。アプリケーションは既存のアドレス帳の連絡先の文字と一致します。

3. 発信ボタンを押します。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。

呼出中 <番号>

電話に応答すると相手に発信します。

関連トピック:

[\[Avaya one-X Mobile\] 画面アイコンの説明](#) (20 ページ)

メッセージから電話をかける

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile [メッセージ] 画面からボイスメッセージを残した発信者に電話をかけます。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。
アプリケーションには [メッセージ] 画面が表示されます。各メッセージには日付または時間が表示されます。
2. 電話をかける連絡先を選択します。
3. [コールバック] を選択します。
メッセージ画面から発信する別の方法は、次の通りです。
 - 一。メッセージ画面で、メッセージを選択して強調表示します。
 - 二。デバイスのメニューボタンを押して、次に [発信] を選択します。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。
呼出中 <番号>
電話に応答すると相手に発信します。

関連トピック:

[ボイス メッセージの再生](#) (30 ページ)

履歴から電話をかける

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile [履歴] 画面から受信、不在着信した通話者または発信した通話先へ通話を開始します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面最上部タブの [履歴] を選択します。
アプリケーションに [履歴] 画面が表示されます。各エントリには、通話の日時と通話の種類が表示されます。
2. 通話エントリを選択します。
3. [発信] を選択します。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。
呼出中 <番号>
電話に応答すると相手に発信します。

連絡先から電話をかける

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面から通話を開始します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [連絡先] を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト] を選択します。
3. 通話したい連絡先をタップして、[詳細の表示] を選択します。
4. 電話をかける電話番号を選択します。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。

呼出中 <番号>

電話に応答すると相手に発信します。

会社ディレクトリから電話をかける

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile 会社ディレクトリ画面から連絡先へ通話を開始します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [連絡先] を選択します。
2. メニューボタンを押して、[会社ディレクトリ] を選択します。
アプリケーションには [会社ディレクトリ] 画面が表示されます。
3. デバイスのメニューボタンを押して、[検索] を選択します。
4. 検索フィールドで、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。
5. [検索] を選択します。
アプリケーションには検索結果が表示されます。
6. 電話をかける相手の名前を選択します。
7. [詳細の表示] を選択して、発信したい電話番号を選択します。
アプリケーションには次のメッセージのダイアログボックスが表示されます。

呼出中 <番号>

電話に応答すると相手に発信します。

緊急電話番号

このタスクについて

緊急電話番号への通話は、常に携帯デバイスから直接かけるため、**PBX** システムからはかけられません。 [緊急電話番号] 画面は表示のみとして使用できます。 緊急電話番号に電話をかけるには、モバイルデバイスのダイヤルパッドを使用してかける必要があります。

関連トピック:

[緊急電話番号の表示](#) (61 ページ)

章 4: メッセージの管理

メッセージ機能の概要

BlackBerry のクライアントは、Avaya one-X® Client Enablement Services サーバーに TCP 接続を通じて通信します。BlackBerry のトラフィックは、通常 MDS サーバー経由で伝送されます。MDS サーバーは特定量のデータがダウンロードされた後に TCP 接続を終了します。この接続解除により、次の事態が発生する場合があります。

- デバイス操作の妨害。
- TCP 制限を超えたサイズのボイスメールのダウンロードの妨害。

MDS サーバーの TCP ダウンロードクォータを最高値に設定する必要があります。詳細情報については、[BlackBerry Enterprise Server Administration Guide](#) をご覧ください。

Avaya one-X® Mobile アプリケーションのメッセージ機能には、電子メールアプリケーションと類似した機能がいくつか実装されています。

この機能は以下を実行するのに利用します。

- すべてのメッセージを表示
- メッセージの送信者名、日付、および時間の詳細の表示

未読のボイスメッセージを通知する方法には2つあります。

- デバイスのホーム画面で、アプリケーションには番号のついたアイコンが表示されます。(これは未読のボイスメッセージを表します)
- デバイス右上の LED が赤-青に点滅します。

Avaya one-X® Mobile アプリケーションにログインして、ボイスメッセージを読みます。

[メッセージ] タブには、未読のボイスメッセージが表示されます。

注

- サーバーに 50 件以上の未読メッセージがあった場合にも、[メッセージ] タブに表示される未読のボイスメッセージは最大 50 件です。
- アプリケーションでは、モバイルデバイス上に 1 度に 15 件の最新ボイスメッセージを表示できます。サーバーに 15 件以上のボイスメッセージがある場合には、新規メッセージを受け取るには 1 通メッセージを削除する必要があります。メッセージは

新しいものを受信すると古いものが削除される仕組みになっています。新規メッセージを受信すると、(既読、未読に関わらず) アプリケーションにある最も古いメッセージを一覧から削除します。

例えば、20 通のボイスメッセージがサーバーにある場合、アプリケーションには最新の15 通をタイムスタンプで表示します。16 通目のボイスメッセージを表示する場合、15 通のうちの 1 通を削除する必要があります。21 通目のメッセージがサーバーに受信されると、アプリケーションは最も古い日付のボイスメッセージを一覧から削除し、21通目のメッセージを一覧に表示します。

- アプリケーションでは、最大 7 分のボイスメッセージ、または TCP ダウンロードクォータの容量をダウンロードできます。(どちらか小さい方) ボイスメッセージが 7 分以上になると、TCP ダウンロードクォータよりも容量を大きくした場合でも、ダウンロードするにはメッセージが大きすぎるというエラーメッセージが表示されます。

関連トピック:

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴 \(9 ページ\)](#)

[\[Avaya one-X Mobile\] 画面アイコンの説明 \(20 ページ\)](#)

ボイス メッセージの再生

このタスクについて

Avaya one-X® Mobile では、ビジュアルボイスメールインターフェースが実装されており、それを使用して簡単にオフィスのボイスメールをレビューしたり管理したりすることができます。

ただし、管理者がプロフィールで **[モバイルのボイスメッセージを許可]** 設定を無効にすると、Avaya one-X® Mobile アプリケーションは、モバイルデバイスにボイスメールをダウンロードできなくなります。アプリケーションには、直接ボイスメールシステムに通話できる **[会社の VM に通話]** ボタンが表示されます。

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile メッセージ画面のボイスメッセージを聞くことができます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **[メッセージ]** を選択します。

アプリケーションには **[メッセージ]** 画面が表示されます。未読メッセージの数は **メッセージ** タブに表示されます。ボイスメールに添付ファイルが添付されている場合、アプリケーションにはアイコンが表示されます。未確認のボイスメールが選択されると、直ちに再生が始まります。



注

モバイルデバイスにボイスメールが構成されていない場合は、メッセージ画面から連絡先を選択し、**[ボイスメールにかける]** を選択します。

アプリケーションは、ボイスメールメッセージを聞くための会社のボイスメールに通話するボイスメール番号を表示します。

2. ボイスメールメッセージを選択します。
 3. 一旦停止アイコンを選択すると、メッセージ間でいつでも再生を停止できます。
 4. デバイスのメニューボタンを押して、[スピーカー] を選択しスピーカーモードに切り替えます。
 5. [プレーヤーを閉じる] を選択してプレーヤーを閉じます。
-

ボイスメッセージの削除

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile メッセージ画面のボイスメッセージを削除することができます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。
 2. 削除するボイスメッセージが強調表示されます。
 3. デバイスのメニューボタンを押して、[削除] を選択します。
アプリケーションにより操作を確認するように画面に指示が出て、[はい] および [いいえ] の 2 つのオプションが表示されます。
 4. [はい] を選択します。
アプリケーションはボイスメッセージを削除します。
-

メッセージを既読または未読としてマーク

このタスクについて

この手順を使用して、既読のメッセージを未読にする、または未読メッセージを既読にすることができます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。
2. [メッセージ] 画面で連絡先を選択します。
3. デバイスでメニューボタンを押して、次のいずれかを選択します。

- メッセージを未読としてマークするには、[未読としてマーク] を選択します。
- メッセージを既読としてマークするには、[既読としてマーク] を選択します。

連絡先リストに新規ボイスメール連絡先を保存

このタスクについて

この手順を使用して、ボイスメッセージにメッセージを残した発信者を連絡先の一覧に追加できます。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。
2. 連絡先を選択し、デバイスのメニューボタンを押してから、[詳細の表示] を選択します。
3. [連絡先の新規作成] を選択します。
4. [名] フィールドを選択して、連絡先の名前を入力します。
5. 編集する次のフィールドのテキストボックスを選択します。
6. デバイスの [戻る] ボタンを押して、その連絡先を保存します。
7. [保存] を選択して、操作を確定します。
8. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[メッセージ] 画面に戻ります。

関連トピック:

[ブロック設定の変更](#) (46 ページ)

メッセージからの電話番号を既存の連絡先に追加

このタスクについて

この手順を使用して、[メッセージ] 画面に表示された電話番号で連絡先を変更します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。

アプリケーションにより [メッセージ] 画面にボイスメッセージのリストが表示されます。

2. 詳細を保存した連絡先を選択、[詳細の表示] をクリックします。
 3. [既存の連絡先に追加] を選択します。
 4. [マイコンタクト] 画面で対象の連絡先までスクロールし、更新する連絡先をタップします。
アプリケーションにより編集モードの連絡先が表示されます。
 5. デバイスの [戻る] ボタンを押して、詳細を保存します。
 6. [保存] を選択して、操作を確定します。
アプリケーションにより既存連絡先に電話番号が追加されます。
 7. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[メッセージ] 画面に戻ります。
-

ボイスメールの連絡先を **VIP** としてマークする

このタスクについて

この機能を使用して、会社ディレクトリからの主な連絡先を **VIP** として設定できます。VIP 機能とブロック機能を組み合わせると、VIP の着信のみを許可することができます。

注

会社ディレクトリにある人のみを **VIP** として登録できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [メッセージ] を選択します。
アプリケーションには [メッセージ] 画面が表示されます。
 2. 連絡先を選択し、次に [詳細の表示] を選択します。
 3. [VIP] チェックボックスを選択して、連絡先を **VIP** に設定します。
チェックマークは連絡先が **VIP** に設定されたことを示しています。
 4. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[メッセージ] 画面に戻ります。
-

ボイスメールの連絡先をお気に入りとしてマークする

このタスクについて

この機能を使用して、頻繁に使用する連絡先など、会社ディレクトリの主な連絡先をお気に入りとして設定できます。これで、頻繁に通話する連絡先を簡単に検索できるようになります。



注

会社ディレクトリにある人のみをお気に入りとして登録できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **【メッセージ】** を選択します。
アプリケーションには **【メッセージ】** 画面が表示されます。
 2. 連絡先を選択し、次に **【詳細の表示】** を選択します。
 3. **【お気に入り】** チェックボックスを選択して、連絡先をお気に入りに設定します。
チェックマークは、連絡先がお気に入りに設定されたことを示しています。
 4. デバイスの **【戻る】** ボタンを押して、**【メッセージ】** 画面に戻ります。
-

すべての通話をボイスメールに転送

このタスクについて

通話に出られない場合で、すべての通話をボイスメールに転送したい場合に、この手順を使用します。

手順

1. **【Avaya one-X® Mobile】** 画面の最上部タブにある **【ホーム】** を選択します。
2. **【ブロック】** > **【全着信ブロック】** を選択します。
アプリケーションはすべての通話をボイスメールに転送します。






注

デスクフォンの **【離席送信】** を有効にした場合、**【全着信ブロック】** が無効になると通話は同時にボイスメールに転送され、通話エントリに記録されます。そ

のため、常にモバイルデバイスの**［全着信ブロック］**を使用して、すべての通話をボイスメールに送信する必要があります。

アイコン

このトピックは、様々な操作を実行するのに使用できるアイコンについて説明します。

アイコン	名前	説明
	メッセージ	[メッセージ] 画面を表示します。 アイコンには、新規ボイスメッセージの番号が表示されます。
	再生済みボイスメッセージ	このボイスメールメッセージは既に再生されたことを示します。
	未再生ボイスメッセージ	このボイスメールメッセージはまだ再生されていないことを示します。

章 5: 履歴の管理

履歴機能の概要

履歴機能では、電話デバイスの着信、発信、不在着信通話の詳細情報を見ることができます。また、Avaya one-X® Mobile および Avaya one-X® Communicator での通話の統合リストを表示することもできます。

履歴機能

- 連絡先情報を連絡先に追加し、連絡先を VIP としてマーク、ブロック機能を使用できます。
- 発信者に通話、履歴の番号に通話できます。

関連トピック:

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴 \(9 ページ\)](#)

[\[Avaya one-X Mobile\] 画面アイコンの説明 \(20 ページ\)](#)

履歴の表示

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile 履歴画面で、不在着信、発信、着信の通話一覧を確認できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **履歴** を選択します。
アプリケーションに **履歴** 画面が表示されます。各エントリには通話の時間または日付および通話のステータスインジケータ（着信、発信、不在）が表示されます。
2. メニューボタンを押して、次のいずれかのフィルタを選択します。
 - **[すべて]** : 履歴画面にあるすべての通話が表示されます。
 - **[着信通話]** : [着信] 画面にある着信通話のリストだけが表示されます。
 - **[発信呼]** : [発信呼] 画面にある発信通話のリストだけが表示されます。

- **[未応答呼]** : [未応答呼] 画面にある未応答の通話のリストだけが表示されます。
3. 連絡先を選択し、次に **[詳細の表示]** を選択します。
名前、発信者または受信者の番号、および通話ステータスインジケータが表示されます。
-

通話エントリの削除

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile 履歴 画面に表示される通話エントリを削除します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **[履歴]** を選択します。
アプリケーションに **[履歴]** 画面が表示されます。各エントリには通話の時間または日付および通話のステータスインジケータ（着信、発信、不在）が表示されます。
 2. 削除したい通話エントリを選択し、**[削除]** を選択します。
アプリケーションでは **[はい]** および **[いいえ]** の 2 つのボタンが表示され、その操作の確認を問われます。
 3. **[はい]** を選択して削除を確定します。
アプリケーションは選択されたエントリを履歴から削除します。
-

すべての通話履歴の削除

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile 履歴 画面に表示されるすべての通話エントリを削除します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **[履歴]** を選択します。
アプリケーションに **[履歴]** 画面が表示されます。各エントリには、通話の日時と通話の種類が表示されます。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**[リストのクリア]** を選択します。

アプリケーションにより操作を確認するように画面で指示が出て、[はい] および [いいえ] の 2 つのオプションが表示されます。

3. [はい] を選択します。
アプリケーションからすべての通話エントリが削除されます。

履歴から新しい連絡先を連絡先リストに保存

このタスクについて

この手順を使用すると、Avaya one-X® Mobile [履歴] 画面から [マイコンタクト] 画面へ通話者の詳細を保存することができます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [履歴] を選択します。
アプリケーションに [履歴] 画面が表示されます。各エントリには通話の時間または日付および通話のステータスインジケータ（着信、発信、不在）が表示されます。
2. 連絡先一覧に追加したい連絡先を選択し [詳細の表示] を選択します。
3. [連絡先の新規作成] を選択します。
4. [名] フィールドを選択して、連絡先の名前を入力します。
5. 編集する次のフィールドのテキストボックスを選択します。
6. [戻る] ボタンを押して、連絡先を保存します。
7. [保存] を選択します。

履歴から詳細を既存の連絡先へ更新

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面の連絡先を履歴画面で更新します。


手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [履歴] を選択します。
2. 連絡先一覧に追加したい連絡先を選択し [詳細の表示] を選択します。

3. [既存の連絡先に追加] を選択します。
 4. [マイコンタクト] 画面で、更新する既存の連絡先を選択します。
 5. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[保存] を選択して連絡先を保存します。
-

アイコン

このトピックは、様々な操作を実行するのに使用できるアイコンについて説明します。

アイコン	名前	説明
	履歴	[履歴] 画面が表示されます。
	着信通話	着信通話を示します。
	発信通話	発信通話を示します。
	不在着信	不在着信を示します。

章 6: 連絡先の管理

連絡先機能の概要

Avaya one-X® Mobile アプリケーションの連絡先機能は、仕事での通話を管理するための次のような機能を提供します。

- 連絡先リストで連絡先を追加、編集、削除できます。
- 会社ディレクトリからデバイスの連絡先リストに連絡先を保存できます。アプリケーションは連絡先を Avaya one-X® Mobile [マイ コンタクト] リストに追加、モバイルデバイスのローカルコンタクトにも追加します。また、手動で連絡先情報を更新できます。
- 会社ディレクトリの連絡先をお気に入りに指定することもできます。
- 会社ディレクトリ連絡先を VIP として指定し、ブロック機能と併せて使用できます。

関連トピック:

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴 \(9 ページ\)](#)

[\[Avaya one-X Mobile\] 画面アイコンの説明 \(20 ページ\)](#)

連絡先の表示

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面の連絡先の詳細を表示します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [連絡先] を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト] を選択します。
 3. [マイコンタクト] 画面で、連絡先を選択して [詳細の表示] をタップします。
アプリケーションには、連絡先の詳細が表示されます。
-

お気に入りリストの表示

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile [お気に入り] 画面でお気に入りとしてマークされた連絡先を確認します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [連絡先] を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[お気に入り] を選択します。
アプリケーションでお気に入りに設定されたすべての連絡先が表示されます。また、各連絡先の利用可能なステータスが表示されます。
-

VIP リストの表示

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile VIP 画面で VIP としてマークされた連絡先を確認します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある [連絡先] を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[VIP] を選択します。
アプリケーションには VIP と設定されたすべての連絡先が表示されます。また、各連絡先の利用可能なステータスが表示されます。
-

連絡先リストの検索

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面で連絡先を検索します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある[連絡先]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト]を選択します。
 3. デバイスのメニューボタンを押して、[検索]を選択します。
 4. 検索フィールドで、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。
 5. [検索]を選択します。
アプリケーションにより、その検索条件に一致する連絡先リストの名前が表示されます。
-

連絡先の追加

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面で連絡先を追加します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある[連絡先]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト]を選択します。
 3. [マイコンタクト] 画面で、連絡先を選択、[新規連絡先]を選択します。
 4. 名前、名字、会社名、携帯番号、メールアドレス、ホームページ URL、および新規連絡先の住所を入力します。
 5. デバイスの[戻る]ボタンを押して、[保存]を選択して連絡先を保存します。
アプリケーションで新規連絡先が連絡先リストに追加されます。
 6. [破棄]を選択して、変更を破棄、[マイコンタクト] 画面に戻ります。
-

連絡先の削除

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile [マイコンタクト] 画面から連絡先を削除します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある[連絡先]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト]を選択します。
 3. 削除する連絡先を選択します。
 4. [連絡先の削除]を選択します。
アプリケーションより操作を確認するように画面に指示が出て、「はい」および「いいえ」の2つのオプションが表示されます。
 5. [はい]を選択して操作を確定します。
-

連絡先の編集

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile マイコンタクト画面の連絡先の詳細を編集します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある[連絡先]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、[マイコンタクト]を選択します。
 3. [マイコンタクト]画面で編集する連絡先を選択し、[編集]をクリックします。
 4. 必要に応じて情報を編集します。
 5. デバイスの[戻る]ボタンを押して、その連絡先の詳細を保存します。
 6. [保存]を選択して、操作を確定します。
-

テキストメッセージを連絡先に送信

このタスクについて

この手順を使用して、テキストメッセージを連絡先に送信します。アプリケーションは、サービスプロバイダのデータチャンネルを使用して、メッセージを送信します。そのため、サービスプロバイダの料金プランが適用されます。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある **「連絡先」** を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**「マイ コンタクト」** を選択します。
3. 連絡先を選択し、次に **「詳細の表示」** を選択します。



注

連絡先に複数の番号がある場合、アプリケーションはダイアログボックスを表示し、番号を選択できます。

4. **「テキストメッセージ」** を選択します。
5. デバイスのメニューボタンを押して、その他のオプションを表示します。
6. テキストメッセージをタイプして、デバイスのメニューボタンを押し、次に **「送信」** を選択します。
オプションとして、メッセージへのスマイルマークの追加、スペルチェック、メッセージの辞書に用語を追加することもできます。

既存の連絡先に電話番号を追加

このタスクについて

この手順を使用して、Avaya one-X® Mobile マイコンタクト画面の既存の連絡先の詳細を更新します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **「連絡先」** を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**「マイコンタクト」** を選択します。
3. 連絡先を選択、**「編集」** を選択します。
4. 仕事および携帯フィールドで、その連絡先の勤務先連絡番号と携帯番号を変更します。
5. デバイスの **「戻る」** ボタンを押して、詳細を保存します。
6. **「保存」** を選択して、操作を確定します。
アプリケーションにより既存の連絡先に電話番号が追加されます。

ブロック設定の変更

このタスクについて

この手順を使用して、承認された発信者からの通話のみを受信するよう電話デバイスを構成します。この機能のオプションを使用してすべての着信通話をブロックし、VIP に設定された連絡先からの着信通話だけ、またはすべての通話を許可できます。

手順

1. [ホーム] > [ブロック] を選択します。
 2. 次のいずれかを選択します。
 - **[ブロック無効]**：すべての発信者を着信します。
 - **[VIP 通話を許可]**：アプリケーションは VIP 通話リストにないすべての発信者をオフィスのボイスメースに転送します。
 - **[全着信ブロック]**：アプリケーションはすべての通話をブロックし、すべての発信者はオフィスのボイスメールに転送されます。
-

章 7: 会社ディレクトリの管理

会社ディレクトリ機能の概要

Avaya one-X® Mobile の会社ディレクトリ機能で、連絡先情報を会社ディレクトリで検索できます。

会社ディレクトリからローカルの連絡先リストに連絡先を保存できます。



注

BlackBerry が登録され、連絡先の同期が BlackBerry Enterprise Server (BES) で有効になっている場合に、会社ディレクトリから保存したローカルの連絡先における電話番号の更新は、会社ディレクトリに反映されます。

関連トピック:

[連絡先機能の概要](#)

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴 \(9 ページ\)](#)

[\[Avaya one-X Mobile\] 画面アイコンの説明 \(20 ページ\)](#)

会社ディレクトリの検索

このタスクについて

この手順を使用して、会社ディレクトリから連絡先を検索できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **[連絡先]** を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**[会社ディレクトリ]** を選択します。
3. 検索フィールドで、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。



注

検索フィールドには最低でも1文字を入力する必要があります。

4. **[検索]** を選択します。

アプリケーションにより、検索条件に基づいて連絡先のリストが表示されます。

5. 連絡先を選択し、次に「**詳細の表示**」を選択します。
アプリケーションには、連絡先の詳細が表示されます。連絡先の利用状況のステータスが写真の近くに表示されます。

関連トピック:

[会社ディレクトリから電話をかける](#) (26 ページ)

会社ディレクトリの連絡先を **VIP** としてマークする

このタスクについて

この手順を使用して、会社ディレクトリからの主な連絡先を **VIP** として設定することができます。VIP 機能とブロック機能を組み合わせると、VIP の着信のみを許可することができます。



注

会社ディレクトリにある人のみを **VIP** として登録できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある「**連絡先**」を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、「**会社ディレクトリ**」を選択します。
3. 検索フィールドを選択して、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。
4. 連絡先を選択し、次に「**詳細の表示**」を選択します。
5. 「**VIP**」チェックボックスを選択して、連絡先を **VIP** に設定します。
チェックマークは連絡先が **VIP** に設定されたことを示しています。

会社ディレクトリの連絡先をお気に入りとしてマークする

このタスクについて

この手順を使用して、頻繁に使用する連絡先など、会社ディレクトリの主な連絡先をお気に入りとして設定できます。これで、頻繁に通話する連絡先を簡単に検索できるようになります。



注

会社ディレクトリにある人のみをお気に入りとして登録できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile 画面の最上部タブにある **「連絡先」** を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**「会社ディレクトリ」** を選択します。
3. 検索フィールドを選択して、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。
4. **「検索」** を選択します。
5. 連絡先を選択し、次に **「詳細の表示」** を選択します。
6. **「お気に入り」** チェックボックスを選択して、連絡先をお気に入りに設定します。
チェックマークは、連絡先がお気に入りに設定されたことを示しています。

会社ディレクトリ連絡先を連絡先リストに保存

このタスクについて

この手順を使用して、会社ディレクトリの連絡先を保存 Avaya one-X® Mobile **「マイ コンタクト」** 画面に保存できます。

手順

1. **「Avaya one-X® Mobile」** 画面の最上部タブにある **「連絡先」** を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、**「会社ディレクトリ」** を選択します。
3. メニューボタンを押して、**「検索」** を選択します。
4. 検索フィールドで、連絡先の名前または名字の最初の数文字を入力します。
5. 表示された連絡先の一覧から連絡先を選択し、**「詳細の表示」** を選択します。
6. **「連絡先の新規作成」** を選択します。
7. デバイスの **「戻る」** ボタンを押して、その連絡先の詳細を保存します。
8. **「保存」** を選択して、操作を確定します。
アプリケーションは会社ディレクトリから連絡先をローカルの連絡先に追加します。

章 8: 着信先電話の管理

着信先電話機能の使用

着信先電話機能の概要

着信通話をオフィス電話や、それ以外の電話に転送するには、Avaya one-X® Mobile 着信先電話機能を使用します。仕事の電話に出られない場合、アプリケーションは自動的に電話をオフィスのボイスメールシステムに転送します。

転送先の着信先電話

オフィスの電話システムは、勤務先電話番号からの通話を着信先電話リストから選択した転送先番号へ転送します。転送先着信先電話のを作成、または削除できます。

【デスクフォン】 : Avaya one-X® Mobile サービスへ登録した時に、アプリケーションは**【デスクフォン】** 転送先を自動的に作成します。勤務先に着信があった際に、オフィスフォンが鳴らないように設定したい場合は、デスクフォンの呼び出し音をオフにすることができます。

【携帯】 : Avaya one-X® Mobile サービスへ登録した時に、アプリケーションは**【携帯】** 転送先を自動的に作成します。携帯電話の呼び出し音をオフにできます。勤務先に着信があった際に、アプリケーションは、**デスクフォン**およびその他の選択された着信先電話のみの呼び出しを許可します。

さらに別の着信先電話を追加することもできます。着信先電話を編集または修正することもできます。



注

着信先電話の追加、修正、削除中に、ネットワークの状態により出力の遅延が生じる場合があります。

関連トピック:

[Avaya one-X Mobile の重要な特徴 \(9 ページ\)](#)

着信先電話の追加

このタスクについて

この手順を使用して、着信通話を受け取った時に鳴る電話番号を選択します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [着信先電話] を選択します。
3. デバイスのメニューボタンを押して、[電話機の追加] を選択します。
4. [新規電話] 画面の [番号] フィールドで、その新しい着信先電話番号を入力します。
国際ダイヤルプレフィックス (IDD) がある有効な電話番号を入力することができます。例えば 001 が IDD の場合は、001 を入力し、その後に市外局番と、電話番号を続けて入力します。
5. [名前] フィールドに新しい着信先電話の名前を入力します。
特殊文字を使用した名前を入力することができます。
6. 着信先電話の詳細を保存するには、[保存] を選択します。
システムには、着信先電話の番号を確認中であるというメッセージが表示されます。入力された電話番号が有効な形式でない場合、システムは有効な電話番号の入力を促すメッセージが表示されます。ダイアログボックスで [OK] を選択して、[新規電話] 画面に戻ります。

着信先電話の変更

このタスクについて

この手順を使用して、着信先電話を変更します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [着信先電話] を選択します。
3. [すべての電話を表示] を選択します。
アプリケーションに [着信先電話] 画面が表示されます。
4. [着信先電話] を選択し、次に<着信先電話名>>の編集をタップします。

5. [電話の編集] 画面で、編集するフィールドを更新します。
6. [保存] を選択します。

着信先電話の削除

このタスクについて

この手順を使用して、着信先電話を削除します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [着信先電話] を選択します。
3. [すべての電話を表示] を選択します。
4. [着信先電話] を選択して、**<着信先電話名>**の削除をタップします。
5. [はい] を選択して操作を確定します。

着信先電話機能を使用した着信通話の管理

通話を転送する電話を選択

このタスクについて

この手順を使用して、オフィスの通話を転送する電話を選択し、電話の同時呼出をオフにします。例えば、オフィスの電話システムで通話を受信した時にオフィス電話とモバイルデバイスを同時に呼び出しするように設定できます。通話を携帯デバイスに転送したくない場合は、**携帯電話**オプションをはずします。



注

Avaya one-X® Mobile アプリケーションには、着信先電話の番号を追加できます。ただし、オフィスの電話システムに通話を受信した時に同時に呼び出す電話は**モバイル**および**デスクフォン**を含む**5つ**のみ選択できます。**モバイル**および/または**デスクフォン**を選択しない場合、**3つ以上**を呼び出すよう設定していても、Avaya one-X® Mobile アプリケーションは同時に呼び出すのは**3つ**の着信先電話のみ許可されます。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
 2. [着信先電話] を選択します。
 3. [すべての電話を表示] を選択します。
アプリケーションに [着信先電話] 画面が表示されます。
 4. [着信先電話] を選択、<着信先電話名>の有効化を選択します。
オフィス電話で電話を受け取ると、選択された電話だけが鳴ります。
 5. <着信先電話名>の無効化を選択して、着信先電話電話を無効化します。
 6. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[ホーム] 画面に戻ります。
 7. (オプション) オフィス電話の呼び出し音をオフにするには、ホーム画面から **着信先電話 > デスクフォン着信音 OFF > デスクフォンの有効化** を選択します。 着信先電話がすでに有効になっている場合は、**デスクフォンの呼び出しの無効化** を選択します。
-

携帯デバイスで勤務先の番号への通話に応答

このタスクについて

この手順を使用して、オフィスの番号に電話がかかった時に呼び出しするモバイルデバイスを選択します。

手順

1. 携帯デバイスが鳴った時に、[通話] キーを押して電話に出ます。
 2. 必要に応じて次のタスクのいずれかを実行します。
 - ダイヤルトーンが聞こえない場合は、その電話に出ています。話し続けます。
 - 発信音が聞こえたら、電話キーパッドのいずれかのキーを押します。
アプリケーションにより通話に接続されます。
-

章 9: 状態の管理

状態の確認

このタスクについて

この手順を使用して、現在の状態ステータスを確認します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
[状態] のフィールドに現在の状態ステータスが表示されます。
-

状態の変更

このタスクについて

この手順を使用して、状態のステータスを変更できます。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
 2. [状態] を選択します。
 3. 新規プレゼンスステータスを選択します。
新しいステータスにはチェックマークが付きます。
 4. オプションで [自動更新] を選択できます。
[自動更新] 機能は、デスクフォンの状態ステータスに基づき状態を設定します。
例えば、デスクフォンがビジー状態の場合、状態は自動的に [取り込み中] に設定されます。
-

章 10: ステータス管理のメッセージ

新規ステータスメッセージの追加

このタスクについて

この手順を使用して、現在のステータスを定義するメッセージを追加します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [ステータスメッセージ] を選択します。
3. [メッセージの追加] を選択します。



注

[メッセージの追加] がオプションに表示されていない場合は、[フルメニュー] をタップしてから、[メッセージの追加] を選択します。

4. [新規メッセージ] 画面で、新規ステータスメッセージを入力します。例：ランチで不在です。



注

アプリケーションでは、最大 50 文字でステータスメッセージを入力できます。

5. [保存] を選択します。
-

ステータスメッセージの編集と保存

このタスクについて

この手順を使用してステータスを定義するメッセージを編集および保存します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [ステータスメッセージ] を選択します。

3. [すべてのメッセージの表示] を選択します。



注

[すべてのメッセージの表示] がオプションに表示されていない場合は、[フルメニュー] をタップしてから、[すべてのメッセージの表示] を選択します。

4. 編集したいメッセージを選択して、[メッセージの編集] を選択します。
 5. 必要に応じてメッセージを編集し、[保存] を選択します。
-

ステータスメッセージの選択

このタスクについて

この手順を使用して、現在のステータスを定義するメッセージを選択します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [ステータスメッセージ] を選択します。
3. デバイスのメニューボタンを押して、[すべてのメッセージを表示] を選択します。



注

[すべてのメッセージの表示] がオプションに表示されていない場合は、[フルメニュー] をタップしてから、[すべてのメッセージの表示] を選択します。

4. [ステータスメッセージ] 画面で、新規ステータスメッセージとして設定するステータスメッセージを選択します。
-

ステータスメッセージの削除

このタスクについて

この手順を使用して、ステータスメッセージを削除します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. [ステータスメッセージ] を選択します。
3. [すべてのメッセージの表示] を選択します。



注

[すべてのメッセージの表示] がオプションに表示されていない場合は、[フルメニュー] をタップしてから、[すべてのメッセージの表示] を選択します。

4. 削除するメッセージを選択します。
 5. [メッセージの削除] を選択します。
 6. [はい] を選択します。
-

章 11: 重要な情報の表示

緊急電話番号の表示

このタスクについて

Avaya one-X® Mobile はあらかじめプログラムされた全世界緊急携帯番号です（例：911、112、08、および999）。[設定] 画面の[緊急電話番号] フィールドでこれらの番号を表示できます。セキュリティの制限により、この番号は編集も変更もできません。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある[ホーム]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、次に[設定]を選択します。
 3. [緊急電話番号]を選択します。
アプリケーションには緊急電話番号の一覧が表示されます。
 4. デバイスの[戻る]ボタンを押して、[設定]画面に戻ります。
-

バージョン情報の表示

このタスクについて

この手順を使って、携帯電話の Avaya one-X® Mobile バージョンとビルド情報を確認します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある[ホーム]を選択します。
 2. デバイスのメニューボタンを押して、次に[設定]を選択します。
 3. [バージョン情報]を選択します。
アプリケーションにはバージョン情報が表示されます。
 4. デバイスの[戻る]ボタンを押して、[設定]画面に戻ります。
-

アカウント情報の表示

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile アカウント情報を表示します。

手順

1. [Avaya one-X® Mobile] 画面の最上部タブにある [ホーム] を選択します。
2. デバイスのメニューボタンを押して、次に [設定] を選択します。
3. [設定] 画面で、[アカウント情報] を選択します。
[アカウント情報] 画面にユーザー名、パスワード、サーバー、ポート、ボイスメール PIN などの情報が表示されます。



注

パスワードと PIN の詳細は暗号化されます。

4. [アカウント情報] 画面に戻るには、デバイスの [戻る] ボタンを押します。
 5. [アカウント削除] を選択し、アカウントを削除します。
-

章 12: Avaya one-X Mobile 設定の管理

Avaya one-X® Mobile 設定の変更

Avaya one-X® Mobile の設定を調整して、アプリケーションをカスタマイズすることができます。

例えば、新しいボイスメールが会社のボイスメール受信箱に届いた時に、携帯デバイスにボイスメールの通知として SMS が届くように設定できます。

関連トピック:

[規定のタブ設定の変更](#) (63 ページ)

[会社ボイスメール設定の変更](#) (64 ページ)

[メッセージ通知設定の変更](#) (64 ページ)

[発信設定の変更](#) (65 ページ)

[通話設定の変更](#) (66 ページ)

[アカウント情報の変更](#) (67 ページ)

[デバイスのアイドル時間を設定する](#) (68 ページ)

[診断ログの送信](#) (69 ページ)

規定のタブ設定の変更

このタスクについて

この手順を使用して Avaya one-X® Mobile アプリケーションにログインした後に表示される規定の画面を変更します。この画面は、Avaya one-X® Mobile アプリケーションの規定のホーム画面として表示されます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
2. デフォルトタブを選択します。

3. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのログイン時に規定で使用するタブを選択します。
4. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[保存] を選択して設定を保存します。



注

設定を適用するには、終了してからアプリケーションを再起動する必要があります。終了するには、デバイスのメニューボタンを押して、[アプリケーションの終了] を選択します。

会社ボイスメール設定の変更

このタスクについて

次の手順を使用して、会社のボイスメールの番号を変更します。管理者がプロフィールで [モバイルのボイスメッセージを許可] 設定を無効にした場合、この構成が必要となります。この設定は会社メールディレクトリにアクセスするオプションを提供します。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションの任意の画面より、デバイスのメニューボタンを押し、[設定] > [会社ボイスメール] を選択します。
2. [会社ボイスメール] 画面で会社のボイスメール番号を入力、または編集します。
3. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[保存] を選択して設定を保存します。アプリケーションで新しい会社ボイスメール設定が表示されます。

メッセージ通知設定の変更

このタスクについて

この手順を使用して新規ボイスメールが会社のボイスメールの受信箱に受信した時に携帯電話の SMS で通知を受信します。



注

携帯デバイスがボイスメール用に設定されていない場合、この機能は利用できません。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
2. **[設定]** 画面で **[メッセージ通知]** をタップします。
3. 次のいずれかを選択します。
 - **[オン]** : 携帯デバイスはすべてのボイスメールの通知を受け取ります。
 - **[オフ]** : 携帯デバイスはボイスメール通知を受け取りません。
 - **[緊急のみ]** : 携帯デバイスは緊急と設定されたボイスメールの通知だけを受け取ります。
4. デバイスの **[戻る]** ボタンを押して、**[保存]** を選択して設定を保存します。

発信設定の変更

このタスクについて

この手順を使用して、オフィスの電話システムを経由して通話を行います。ただし、ご使用の通信事業者とのデータ接続が不安定な場合など、状況によっては携帯電話を使用して直接電話をかけるほうが効率的な場合があります。コールバック機能があれば、デフォルトのコールバック動作を切り替えることができます。従って、オフィスの電話システムを使用する代わりに、携帯サービスを使って直接電話をかけることができます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
2. **[設定]** 画面で **[発信]** を選択します。
3. **[発信設定]** 画面で **[通話の種類]** をタップします。
4. 次のいずれかを選択します。
 - **one-X Mobile で発信** : オフィス電話システムは、着信先電話と電話中の番号に通話を開始します。これは、電話をかけるのに最も経済的な方法です。
 - **[個人]** : アプリケーションは携帯キャリアを経由して発信します。

選択した項目にはチェックマークが付きます。
5. もう一度、**[発信設定]** 画面で **[すべてのコールで one-X Mobile を使用する]** を選択します。
6. **[はい]** を選択します。

アプリケーションは Avaya one-X® Mobile を使用して、すべての発信を携帯デバイスから行います。番号が Avaya Aura® Communication ManagerCommunication manager でダイヤル可能な形式でない場合、発信は正しく完了されません。

7. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[設定] 画面に戻ります。
 8. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[保存] を選択して設定を保存します。
-

通話設定の変更

このタスクについて

この手順を使用して、発信を開始する時に使用するコールバック先を選択する設定を使用する通話を変更できます。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、[設定] を選択します。
 2. [設定] 画面で [発信] を選択します。
 3. 次をコールに使用を選択します。
 4. 発信する時に使用する電話番号をタップします。
-

応答設定を変更する

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、[設定] をタップします。
 2. [発信] を選択します。
 3. [自動応答] を選択し、次のいずれかを選択します。
 - オン：アプリケーションは自動的に通話に応答します。
 - オフ：アプリケーションは通話が手動で開始されるまで待機します。
-

規定のコールバック統合設定を変更する

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
 2. **[発信]** を選択します。
 3. **規定のコールバック統合**を選択し、次のうちのいずれかを選択します。
 - **すべてのコール**
 - **Off**
-

アカウント情報の変更

このタスクについて

この手順を使用して、アカウントの詳細を変更します。パスワードとボイスメールの **PIN** の詳細のみ変更できます。セキュリティ上の理由により、アカウントの詳細を変更したい場合があります。



注

その場合管理者は Avaya one-X® Mobile アプリケーションのアカウント情報を変更する必要があります。携帯電話の詳細の変更は、その後行ってください。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
2. **[設定]** 画面で、**[アカウント情報]** を選択します。
[アカウント情報] 画面にアカウントの詳細が表示されます。
3. **[ユーザー名]** 画面を選択して、ログインユーザー名を変更します。
4. **[パスワード]** を選択して、ログインパスワードを変更します。
5. **[サーバー]** を選択して、サーバー情報を変更します。
6. **[ポート]** を選択してポートの詳細を変更します。
7. **[ボイスメール PIN]** を選択して、ボイスメールの **PIN** を変更します。



注

アプリケーションはボイスメールの PIN を変更した後、通知を送信しません。変更が適用されるまで 24 時間ほどかかる場合があります。それまでは、以前のボイスメール PIN を使ってボイスメールをダウンロードできます。

8. [アカウント情報] 画面に戻るには、デバイスの [戻る] ボタンを押します。
9. アカウントの詳細を消去するには、**アカウントの削除**を選択します。

高度機能の管理

デバイスのアイドル時間を設定する

このタスクについて

この手順を使用して、データパケットをサーバーに定期的に送信できるようサーバーのコミュニケーションチャンネルをクライアントのアプリケーションに開きます（通常 240 秒毎）。これにより、サーバーの接続が失われるのを防ぎます。

管理者に指示された場合のみ、この設定を変更してください。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
2. [設定] 画面で、**[高度機能]** を選択します。
3. [高度機能] 画面で、**[クライアントのアイドル時間]** を選択します。
4. [クライアントのアイドル時間] 画面で、値を100～600（秒）の間で設定します。デフォルト値は 240 秒です。
5. **[OK]** を選択します。
6. デバイスの [戻る] ボタンを押して、[設定] 画面に戻ります。
7. **[保存]** を選択して、設定を保存します。

診断ログの送信

前提条件

メールアカウントを設定する必要があります。

このタスクについて

この手順を使用して、エラーファイルをメールで **Avaya** サポートセンターに送信します。

手順

1. **Avaya one-X® Mobile** アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**[設定]** を選択します。
 2. **[設定]** 画面で、**[高度機能]** を選択します。
 3. **[高度機能]** 画面で、**[診断ログの送信]** を選択します。
アプリケーションには、**mobilitysupport@avaya.com** が自動入力されたメール作成画面が表示されます。メールの本文には、エラーログが含まれます。
 4. **[送信]** をタップして、ログファイルを送信します。
-

付録A: 異なるユーザーとしてログイン

このタスクについて

この手順を使用して、異なるユーザーとしてログインします。

手順

1. Avaya one-X® Mobile アプリケーションのいずれかの画面より、デバイスのメニューボタンを押し、**〔設定〕** を選択します。
 2. **〔設定〕** 画面で、**〔アカウント情報〕** を選択します。
〔アカウント情報〕画面にアカウントの詳細が表示されます。
 3. **〔アカウントの削除〕** を選択して、アカウントの詳細を削除します。
 4. **〔OK〕** を選択します。
 5. アプリケーションを閉じて、別の資格情報を使用してログインしてください。
-

異なるユーザーとしてログイン

付録 B : BlackBerry を知る

BlackBerry デバイスは、会社、会社以外、その他の3つのカテゴリーのいずれかに当てはまります。次は各カテゴリーの簡単な説明です。設定では **Avaya one-X® Mobile** アプリケーションにログインするよう選択する必要があります。

会社の BlackBerry デバイス

多くの BlackBerry ユーザーは会社ユーザーのカテゴリーに該当します。デバイスは **MDS/BES** を通して会社のネットワークに接続し、会社のメール、**MOC** などにアクセスできるようになります。これらのデバイスには、通常 **APN** がすでに構成されています。

Avaya one-X® Mobile アプリケーションにログインするには、**MDS** を選択します。

会社以外の BlackBerry デバイス

リテールショップで購入する BlackBerry デバイスは、特殊な BlackBerry データプランが組み込まれています。これは、**BlackBerry Internet Server (BIS)** を使用してインターネットに接続することを意味します。**BIS** は **BES** に接続し、個人のメールにアクセスできるようになります。これらのデバイスには、**APN** は構成されていません。

Avaya one-X® Mobile アプリケーションにログインするには、**TCP** を選択します。

その他の BlackBerry デバイス

BlackBerry を eBay などで購入した場合で、特殊な BlackBerry データプランでない場合、通常の電話のように機能します (通話の送受信、メッセージの送信など)。スマートフォンの機能を使用したい場合は、手動で **APN** を構成する必要があります。**APN** 設定は、ネットワークプロバイダに特定なものです。

索引

記号

着信先電話のカスタマイズ[51](#)

A

Avaya one-X Client Enablement Services[9](#)

Avaya one-X Mobile[9](#), [20](#), [47](#)

概要[9](#)

ダイヤルパッド[20](#)

ホーム[20](#)

メッセージ[20](#)

履歴[20](#)

連絡先[20](#)

Avaya one-X Mobile サーバーの URL[17](#)

Avaya one-X mobile の主な機能[9](#)

VIP[9](#)

お気に入り[9](#)

会社ディレクトリ[9](#)

コールバック[9](#)

状態[9](#)

ステータスメッセージ[9](#)

スピーチアクセス[9](#)

デバイスの紛失/盗難[9](#)

着信先電話[9](#)

ブロック[9](#)

メッセージ[9](#)

履歴[9](#)

連絡先[9](#)

Avaya one-X Mobile へのアクセス要求[13](#)

Avaya one-X Mobile へのログイン[17](#)

サーバー[17](#)

セキュア接続[17](#)

パスワード[17](#)

ポート[17](#)

ユーザー名[17](#)

B

BES[47](#)

BlackBerry[73](#)

会社[73](#)

会社以外[73](#)

その他[73](#)

BlackBerry Enterprise Server[73](#)

BlackBerry Internet Sever[73](#)

M

MDS[29](#), [73](#)

O

one-X Mobile コールバック機能[23](#)

one-X Mobile の設定[63](#)

アカウント情報[63](#)

会社ボイスメール内線番号[63](#)

コールバック[63](#)

コールバック間隔[63](#)

デフォルトタブ[63](#)

メッセージの通知[63](#)

one-X スピーチアクセス[11](#)

T

TCP[29](#), [73](#)

あ

アイコン[35](#), [40](#)

再生済みボイスメッセージ[35](#)

着信通話[40](#)

発信通話[40](#)

不在着信[40](#)

未再生ボイスメッセージ[35](#)

メッセージ[35](#)

履歴[40](#)

アカウント情報[62](#)

サーバー[62](#)

セキュア接続[62](#)

パスワード[62](#)

ボイスメール PIN[62](#)

ポート[62](#)

ユーザー名[62](#)

アカウント情報の変更[67](#)

サーバー[67](#)

セキュア接続[67](#)

パスワード	67
ボイスメール PIN	67
ポート	67
ユーザー名	67
アカウント設定	13
必要条件	13
アカウントの設定	18
SMS アドレス	18
携帯番号	18
携帯ラベル	18
新しいコンタクト	39
履歴	39
アプリケーションの許可	16

い

インストール	14, 15
Desktop Manager 経由でのインストール	15
sms/e-mail 経由	14

か

会社ディレクトリ	47-49
検索	47, 48
連絡先の保存	49
会社のコンピュータのユーザー名	13
会社のボイスメールのパスワード	13
画面の説明	20
エンドユーザー使用許諾契約	20

き

既存の連絡先	32
追加	32
既存の連絡先の変更	45
追加	45
緊急電話番号	27

け

携帯キャリア	17
携帯デバイスで通話に応答	54
携帯	54
発信音	54
携帯電話キャリア	13
携帯電話製造業者	13
携帯電話モデル	13
検索	26

こ

高度機能	68
クライアントアイドル時間	68
異なるユーザー	71
ログイン	71
呼の迂回	53
通話を転送する電話を選択	53
コールの設定	65
one-X Mobile で発信	65
個人	65
コールを開始する	24-26
会社ディレクトリ	26
ダイヤルパッド	24
マイコンタクト	26
メッセージ	24
履歴	25
連絡先	26

さ

削除	43
連絡先	43
削除	31, 38
メッセージ	31
履歴からすべての通話を削除	38
履歴からの通話エントリ	38

し

自動更新	55
使用許諾契約書	17
状態	55
自動更新	55
ビュー	55
変更	55
新規	57
ステータスメッセージ	57

す

ステータスメッセージ	57, 58
削除	58
新規追加	57
選択	58
編集	57
保存	57
スピーチアクセス	11

one-X スピーチサーバー	11
コールバック	11
すべての通話をボイスメールに転送	34
ブロック	34

せ

設定	61, 63, 64, 66-69, 73
APN	73
会社のボイス メール	64
高度機能	68
コールバック統合	67
自動応答	66
診断ログの送信	69
発信用電話:	66
デフォルトタブ	63
バージョン情報	61
メッセージ通知	64
ログの送信	69

た

ダウンロード	14
Avaya one-X Mobile	14
ダウンロードの制限	29
TCP ダウンロード制限	29

ち

注意事項、法的[ちゅういじこうほうてき]	2
----------------------------	-------------------

つ

追加	57
ステータスメッセージ	57
通話場所	23
VIP	23
お気に入り	23
会社ディレクトリ	23
ダイヤルパッド	23
メッセージ	23
履歴	23
連絡先	23

て

デスクフォンの呼び出しをオフにする	53
デスクフォンを無効にする	53

データサービス	13
データサービス使用プラン	13
転送先の着信先電話	54
着信先電話	51-53
携帯電話の転送先	51
削除	53
追加	52
デスクフォンの転送先	51
デスクフォンの呼び出しを無効にする	53
変更	52

と

同時呼び出しをオフにする	53
--------------------	--------------------

ひ

ビュー	55
状態	55

ふ

ブロック	46
VIP 通話を許可	46
全着信ブロック	46
ブロック無効	46

へ

変更	55
状態	55

ほ

法的注意事項[ほうてきちゅういじこう]	2
ホーム	34, 46, 61, 63-69
緊急電話番号	61
コールの設定	65
設定	61, 63, 64, 66-69
ブロック	34, 46
ポリシー設定の制御	16

ま

マイコンタクト	26
コールバック	26

め

メッセージ	33, 34
VIP としてマーク	33
お気に入りとしてマークする	34
メッセージ	24, 29–32
既存の連絡先の変更	32
コールバック	24
スピーカ	30
ダウンロードの制限を緩和する	29
ボイスメッセージの削除	31
メッセージを既読または未読としてマーク	31
メッセージ詳細の表示	29
メッセージの再生	30
メッセージの表示	29
メッセージを聞く	30
連絡先の新規作成	32

も

モバイルアカウント設定	18
SMS アドレス	18
携帯番号	18
携帯ラベル	18

ゆ

ユーザー名の変更	71
ユニファイドコミュニケーション	9

り

履歴	25, 37–39
既存の連絡先に追加	39
コールバック	25, 37
すべての通話の表示	37

すべての通話履歴の削除	38
着信	25
着信通話を表示	37
通話エントリの削除	38
発信	25
発信通話を表示	37
フィルタ	37
不在着信	25
不在着信を表示	37
ブロック	37
連絡先の新規作成	39
連絡先の保存	39

れ

連絡先	43
削除	43
連絡先	9, 23, 41–45, 47–49
VIP	9, 23, 41
VIP としてマーク	48
VIP の表示	42
お気に入り	9, 23, 41
お気に入りの表示	42
会社ディレクトリ	9, 23, 47–49
既存の連絡先の変更	45
削除	41
新規追加	43
追加	41
テキストメッセージを送信	44
編集	41, 44
マイ コンタクト	23
連絡先の検索	42
連絡先の表示	41

ろ

ログイン	17, 71
新規ユーザー	71
ログインの失敗	19
問題のレポート	19
ログの送信	19